

第八十一回 帝國議會 衆議院 農業團體法案外一件委員會議錄(速記)第二回

(一一一)

付託議案
農業團體法案(政府提出)(第四五
六號)
水產業團體法案(政府提出)(第四

昭和十八年二月一日(月曜日)午前十時十七分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 東郷 實君

理事白川 久雄君 理事恒松於菟二君

理事成島 勇君 理事西川 貞一君

理事濱地 文平君 理事山田 六郎君

理事吉田 正君

青山 憲三君 池田正之輔君

石坂 繁君 赤城 宗徳君

小山倉之助君 石坂 養平君

岡田啓治郎君 大石 大君

越智太兵衛君 金子彦太郎君

小山邦太郎君 真藤慎太郎君

鈴木 重次君 杉山元治郎君

高橋熊次郎君 高橋壽太郎君

高田 軒平君 土屋 源市君

中井 亮作君 中川 寛治君

平野 力三君 松原五百藏君

松山常次郎君 前川 正一君

間宮 成吉君 森部 隆輔君

山口左右平君 山口馬城次君

出席國務大臣左ノ如シ

農林大臣 井野 碩哉君

出席政府委員左ノ如シ

農林省總務局長 重政

農林省水產局長 農林書記官

藤田 嶽君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

農業團體法案(政府提出)
水產業團體法案(政府提出)

O 東郷委員長 ソレデハ是カラ會議ヲ開キ

マス——議事ニ入ル前ニ一寸御挨拶ヲ申上

ゲマス、昨日ノ本委員會ニ於キマシテ互選

ノ結果、私委員長ニ舉ガラレマシタノデゴ

ザイマスガ、昨日ハ御出席ガ非常ニ少カツ

タノデアリマシテ、本日改メテ御挨拶ヲ申

上ゲタイト存ジマス、私極メテ未熟ナ者デ

アリマシテ、不慣デゴザイマスカラ、一二ニ

委員各位ノ御援助、御協力ニ依ラナケレバ

ナラヌノデアリマス、ドウカ何分トモ宜シ

ク御願ヒ致シマス

〔拍手起ル〕

O 東郷委員長 ソレデハ農業團體法案、水

産業團體法案、右二案ヲ括シテ議題ト致

シマス、先づ政府ノ御説明ヲ求メマス

○井野國務大臣 先づ農業團體法案ノ提案

ノ理由ニ付キマシテ御説明申上ゲマス、提

案ノ理由ニ付キマシテハ、大體本會議ニ於

テ、全農業經濟會及ビ道府縣農業會ヲ以

テ、全國農業經濟會ハ道府縣農業會及ビ市

町村農業會ヲ以テ、道府縣農業會ハ市町村

農業會ヲ以テ、市町村農業會ハ農業者及ビ

農業ニ密接ナル關係ヲ有スル者等ヲ以テ組

織スルコトト致シ、且ツ市町村農業會ヘノ

加入關係ハ、原則則トシテ農業者ハ當然加入

トシ、其ノ他ノ者ハ任意加入ト致シタノデ

アリマス

第二ニ團體ノ目的及び事業ニ付キマシテ
ハ、新農業團體ハ農業ニ關スル國策ノ協力
機關トシ、中央農業會ハ農業ノ整備發達ヲ
圖ル爲メ必要ナル指導事業ヲ、全國農業經
濟會ハ經濟事業ヲ行ヒ、道府縣農業會及び
市町村農業會ハ指導、經濟金融ノ諸事業
ヲ併セ行フモノト致シタノデアリマス、而
シテ是等ノ事業ノ内容ハ大體被統合團體ノ
現在行ツテ居リマスル事業ノ範圍ト同様デ
アリマス

第三ニ團體ノ經理ニ付キマシテハ、中央
農業會ハ經費團體、全國農業經濟會ハ出資
團體トシ、道府縣農業會及ビ市町村農業會
ハ經費及ビ出資ノ兩制度ヲ併セ採ル團體ト
致シタノデアリマス、併シナガラ分賦金ヲ
以テ徵收スペキ經費ハ之ヲ限定スルトカ、
或ハ出資ニ付キマシテモ特別ノ事由アル場
合ニハ之ヲ免除スルトカ致シマシテ、適正
ナル運營ヲ圖ラシムル所存デアリマス
シ、其ノ他ノ團體ノ役員ハ大體團體ノ推薦
致シマシタ者ニ付キ、行政官廳ガ之ヲ任命
又ハ認可スルコトト致シ、又行政官廳ハ事
業等ノ施行命令其ノ他團體ノ責務遂行上ニ
必要ナル處分等ヲナス外、必要アル場合ハ團
體ノ構成員以外ノ者ニ對シマシテモ、團體
ノ行フ農業統制施設ニ對スル服從命令、協
力命令等ヲ發動スルコトヲ得ルモノト致シ、
以テ團體ノ運營ニ當リ其ノ創意及び能力ノ
發揮ヲ全ウセシメスト共ニ、行政官廳ノ
指導監督ニ依リ、其ノ適正ナル運營ヲナサ
シムルニ遺憾ナキヲ期シタノ所存デアリマ
ス

以上ガ本法案ノ骨子ノ要點デアリマスガ、
本法ノ實施ニ依リマシテ農業諸團體ノ機能
ヲ統合整備シ、新タニ全農業者ヲ打ツテ一
丸トスル綜合的農業團體ノ確立ヲ圖リマシ
テ、戰力增强ノ基礎タル食糧ノ生產確保ニ
全農業者ノ總力ヲ結集シ、其ノ活動ノ最高
效率ヲ發揮セシメ、以テ大東亞戰爭ノ完遂
ニ邁進センコトヲ期シタイ所存デアリマス
尙ホ農業團體ノ統合ニ伴ヒマシテ、既存
團體法規ノ改廢ヲ致シマシタノデアリマス
ガ、其ノ主ナル點ハ、產業組合中央金庫ヲ
農林中央金庫ト改メ、新タニ森林組合系統
團體ノ加入ノ途ヲ開キマスト共ニ、畜產組
合法ヲ馬匹組合法ト改メマシタコト等デゴ
ザイマス

次ニ、水產業團體法案ニ付テ御説明申上
ゲマス、其ノ提案ノ理由ニ付キマシテハ、
本會議ニ於キマシテ大體ノ趣旨ヲ申上ゲタ

ノデアリマスガ、茲ニ本法案ノ骨子ニ付キ
マシテ、其ノ主ナル點ノ御説明ヲ申上ゲタ
イト存ジマス

第一ニ、團體ノ組織ノ大要ニ付キマシテ
ハ、水産業團體へ水產會及ビ漁業組合ノ各
系統團體、水產物製造業者ノ團體等ヲ統合
整備致シマシテ、中央水產業會、道府縣水
產業會、漁業會及ビ製造業會ヲ設ケントス
ルモノデアリマス、而シテ中央水產業會ハ、
帝國水產會及ビ全國漁業組合聯合會ヲ統合
致シマシテ設立シ、道府縣水產業會ハ、道
府縣及び郡市ノ水產會ト道府縣漁業組合聯
合會ヲ統合致シマシテ設立スルコトニナル
ノデアリマス、道府縣水產業會ハ、漁業會
及ビ製造業會ヲ以テ組織スルノデアリマシ
テ、漁業會ハ漁業組合ガ之ニ生レ更ルコト
ニナルノデアリマスガ、尙ホ新タニ規模ノ
相當大ナル漁業等ニ付キマシテハ、原則ト
シテ道府縣ヲ地區トスル特別ノ漁業會ヲ設
立シ得ル途ヲ開イタノデアリマス、又製造
業會ハ、原則トシテ道府縣ヲ地區トスル新
タル團體デアリマシテ、是ハ必要ニ應ジ
水產物ノ製造業者ヲ以テ設立シ得ルノデア
リマス、而シテ水產業團體ノ加入關係ハ原
則トシテ當然加入ト致シタノデアリマス
次ニ團體ノ目的及ビ事業ニ付キマシテ
ハ、水產業團體へ水產業ニ關スル國策ノ協
力機關トシ、水產業ノ整備發達ヲ圖ル爲ニ
指導事業及ビ經濟事業ヲ併セ行フノデアリ
マスガ、漁業會ニ付キマシテハ指導事業ノミ
ヲ行フ場合ヲ認ムルノデアリマス、其ノ他水
產業團體ノ經理機關及ビ監督等ニ付キマシ
テハ、農業團體ト大體同様デアリマス、唯
漁業會ニ付キマシテハ、經濟制度ノミノモ
ノヲモ認ムルコトト致シタノデアリマス

以上所述ベマシタノガ本法案ノ大體ノ内
容デアリマスガ、之ニ依リマシテ水產業關
係團體ヲ一元的ニ統合整備シ、戰爭遂行上
以テ戰力増強ニ資セントスルモノデアリマ
ス、何卒兩案トモ十分御審議ノ上速カニ御
可決アランコトヲ希望致シマス

○東鄉委員長 引續キ審議ニ入ル譯デゴザ
イマスガ、審議ノ必要上色々ノ參考資料等
御要求ノ向モアラウト思ヒマス、差當リ政
府カラ御提出ニナリマシタ参考資料ハ御手
許ニ配付致セテ置キマシタガ、此ノ外政
府トシテモ進ンデ参考資料ヲ御提出ニナル
モノガアツタナラバ出シテ戴キマセウシ、
委員各位カラモソレハ必要ナ参考資料ヲ
御要求ガアリマスナラバ、至急申出ヲ願ヒ
マス、尙ホ質問ヲ試ミル諸君モ多イコトト
存ジマスガ、質問ノ要求アル方ハ速カニ理
事ノ諸君マデ御申出ヲ願ヒマス

尙ホ此ノ際一言申上ゲテ置キマスガ、本
委員會ノ法案ハ極メテ重要ナル法案デアリ
マスルシ、定メシ質問ノ希望者モ多イダラ
ウト存ジマス、就キマシテハ成ベク議ヲ盡
シテ萬遺憾ナキヲ期シタイト存ジマスカラ、
多數ノ委員諸君ノ質問ヲ徹底サセル爲ニ
ハ、成ベク質問ヲ簡潔ニ致シマシテ、相互
ノ間ニ重複ノナイヤウニスルコトニ致シタ
イト存ジマスカラ、ドウカ其ノ御積リデ御
願ヒ致シマス、尙ホ政府當局ニ於カレマシ
テモ、質問ニ對シテハ成ベク懇切ニ御答辯
ヲ願ヒマスガ、出來ルダケ無駄ノナイヤウ
ニ特ニ御注意ヲ願ヒタイト存ジマス、本日
ハ此ノ程度デ散會致シマシテ、次ノ委員會
ハ公報ヲ以テ御知ラセ致スコトニ致シマス

午前十時三十分散會